今年の入社式では、
ダウ平均１８，０００円もあるかも知れないと

幹部・社員に訓示をしました。

入社式にて・・・

周りの人が幸せにならない限り、
本当の意味で自分も幸せにはならない。
・大きな時代の変わり目にある。今は正に明治維新と同じ平成維新だ。・
後１～２年で国の破綻が始まる。どう考えても国の借金が返せない。

・報道のやり方がおかしい。民主に対するネガティブキャンペーン。
小泉首相の時は、郵政民営化に反対する人に刺客を送った。

・今回の生方副幹事長に対する件は、一斉にキャンペーンを張っている。
報道は平等ではない。注意する事。

今後の民主党がやるべき事は…

①経済の回復

②日本の財政の再建

③昨年のマニュフェストの修正及び再提出

④今は１強１００弱の時代。ユニクロやニトリの一人が勝ち組だ。

⑤なぜ郵貯の上限を２千万に上げる。
この集まった金は、日本の国債と米国の国債に行き、日本は大赤字を被る。

※今後パニックが起こり、大インフレ。今デフレ等と言っている人はおかしい。
これから紙幣の増刷が始まる。

結論は我々社員がスクラムを組み、会社を強くし、

１強１００弱の１強に入る事しか、皆さんの幸せと発展はない。

金の相場は今年の秋は５，０００円と見ています。

年末には１０，０００円もあるかも。

ただし、その期間は半年間だと思う

私は新春顔合わせで

今年はダウ平均１３，０００円になると話した。

【我以外皆師】

故（ふる）きを温（たず）ねて　新（あたら）しきを知（し）る

雪（国家の混乱と横暴）が解けたら

水になるのではなく、

春になるのを信じて夢を持ち、

ただひたすらに信念を持ち、

社員の幸せの為に愚直に進む

そしてそれは最低でも５年間は必要とするだろう

【方針の継続】

子曰、歳寒、然後知松柏之後彫也。（子罕第九）
（子曰わく、歳寒くして、然る後に松柏の彫むに後るるを知るなり）

歳（とし）寒くして然（しか）る後（のち）に
松柏（しょうはく）の彫（しぼ）むに後（おく）るるを知（し）る

寒い冬に、他の植物はしおれても、

松や柏（ひのき）は緑を保っているのがわかる。

困難や苦難に出会って後、初めて人の真価が分かる。

何事も、どんな時であろうとも、

方針を打ち立ててそれを守り、

方針の継続が出来た人のみに幸福は来る。

報告であり、挨拶であり、掃除であり、

全ては中途で諦めない事、

やり抜くことで事です。

当社は愚直にやるのみ。

まさに『継続は力なり』である。

【今後の学習期（約６～８年９の生き方】

１．『礼儀、礼徳』が人生を変える

①礼儀が正しいと姿勢が変わる

あなたの人生を変える

人は礼儀をきちんとして

②運勢の悪い人は礼儀が悪い

人は必ず（誰かが）見ている

伸びるかどうかは、礼儀と礼徳である

※誰か→神様

③礼儀、礼節

経営も政治も人を幸せにすること
我社の仕事を通じて人が幸せになる事である

人に対する思いやり、仁徳

④鬼門通過期

来年（２２年）より２～３年間は、国が揺れ動く時期
世の中が揺れても、自分たちの心までは、揺れない心構えを持つ

⑤親子、社員、夫婦、友人、仲間と夢を語る

（1）自分の失敗を話す
（2）褒める
（3）認める

2．指導のやり方

言って聞かせて
やって見て
やらせて見てから
褒めてやらねば兵は動かじ

3．公平な心と行動

4．時代

①わんぱくでも良い、元気があれば良いは昔の話（靴を脱ぎっぱなし）

②今は引越屋さんが靴をそろえる時代

5．温故知新□□□□を行う）

①特に義理掛けはできる限り行う

【政権の方向性は】

三つの基本方針

①「コンクリートへの投資」から「人への投資」

②「企業や業界団体への支出」から「生活市民への支出」

③「格差容認・弱者切り捨て」から「弱者保護・セーフティネット強化」

①コンクリートから人への考え方は
ただ人という事は、子供手当や学校が無料という事ではなく、
当社の立場で理解すると、
人の集まる所、人が通る道や建物（学校・団地・病院・市役所・集会場他）も含めて、

人という事と考え、発想を変えて行動する事だ。

今後はダムや箱物への投資は無くなる。

ほとんどの同業者は売上は半分に減り、ここ４年で業者は半減するだろう。

私達は地球温暖化率（１９９０年比）　－２５％減、
まさにこれはリサイクルの推進、リサイクル、
リニューアルに光が当たる時代の到来である。

当社の改良土は栃木県のエコの環の認定商品である。

今、環境問題に会社を上げて取り組む時代になった。

太陽光や太陽電池の時代が来た、建物を見直す時代、
そうすると外断熱が必要になりリフォームの時代になったのだ。

私達の会社は、安全と安心を提供する会社である。

今、時代の波は、まさに私達を笑顔で向かえてくれている様な気がする。

社員や仕入先の皆さんと力を合わせて、
お客様のお役に立つ仕事に邁進する所存である。

【先見学】

ここ４年間の間で、民主党が大きく変わる

１．政策　内需中心になる

２．公約　１／２くらいが変更するだろう

２－１．官房機密費の公表
自分達が政権を取ったら、色々言いながら玉虫色にし、
公表を渋っていくだろう

３．消費税
本来は、来年の参議院選が終わったら、

アップする予定だったが、消費税アップは無く、
赤字国債に変わるだろう

４．土地

民主党の政策は、土地を上げる政策に持っていくだろう

４－１．中小企業の銀行の借入が楽になる

４－２．担保能力の余力向上

４－３．建物を建てる（補助金等制度の変更）

５．ものの動き

株を上げる政策に切り変えるだろう

５－１．世界の動きは
現物投資に変わってきた、金や食物

６．経済

６－１．年末年始は倒産ラッシュになる

６－２．※年度末一杯は大変な時代になる

７．物価

ものは上がる時代に入る、１年後から

「守ること」の意識とは・・・

「ん～？本当にわかっているのかなぁ？」

最近４０歳位の経営者や会社幹部に
初めて会った時や研修の時に・・・

「あなたは２５年後や３０年後に守るべきものはなんですか？」と

聞くと（本人達が６５～７０歳以上になっている時の事だが）

まだ子供や孫など・・・と言う人が大部分だ！

わかっていないし・・・。考えたこともない・・・。

もしかしたら考えたくないのかもしれない！

私は言う「守るのはただ１つ！あなたの奥さんなんだよ！」

あなたの子供はもう４５～５０歳。
孫は２０歳以上になっている。

もうあなたの言うことなど聞かないで、
そばにもいないのかもしれない。

そしてあなたと同じように・・・
親の面倒など見ていないのではないか？

間違いなく！さっさと独立をしている！
（独立していて欲しいはず！）

本当にその時にあなたは、愛する奥さんを守れるのか？

国家に預けた年金が本当に支給されるのか・・・
またそれで間に合うのか？（生活出来るのか？）
その為に今何をしなければならないのか？

私がそれを話すと・・・
後輩の社長や会社幹部は驚いた顔をする！

（正直こちらが驚きますよ）

自らが自分の仕事を成し遂げ、
自らの会社を発展させ

自らの生活基盤を国家に頼らないで

確立することなのではないのか！
そんな話をする今日この頃である！
「ん～？本当にわかっているのかなぁ？」